

執筆者紹介

こいけ たかお	小池 隆生	本学経済学部教授
いしかわ かずお	石川 和男	本学商学部教授
うちやま てつろう	内山 哲朗	本研究所研究参与
おおや お じゅん	大矢根 淳	本学人間科学部教授
たかはし ゆうきち	高橋 祐吉	本研究所研究参与

〈編集後記〉

2022年度社会科学研究所の春季実態調査は、2023年2月26日から3月1日に実施された。現在は、新型コロナウイルス感染症は第5類に引き下げられ、ほぼ行動制限もなくなった。しかし、2月末は非常に慎重に行動することが課せられていた中での実態調査であった。実態調査において北関東を調査対象とするのは、これで3度目（PART III）であるが、当該地域は掘り下げれば掘り下げるほど、様々な研究対象となることを参加者は実感したであろう。今回は、太田市・伊勢崎市における外国人労働者やその居住問題に触れ、わが国でかつてから大きな問題となってきたダム建設に絡む問題に接した。さらに重監房資料館では、現在にもつながる問題だけでなく、非常に過酷な状況におかれ声を発することもできず無念の死を遂げた人々の状況に触れた。他方で、北関東の豊かな自然や風景は「コロナ禍」での制限されたわれわれの生活に早春の風を吹き込んでくれた。特集号の執筆、実態調査への参加に感謝したい（K.I.）。

2023年9月20日発行

〒214-8580

神奈川県川崎市多摩区東三田2丁目1番1号 電話 (044)911-1089

専修大学社会科学研究所

The Institute for Social Science, Senshu University, Tokyo/Kawasaki, Japan

（発行者） 大矢根 淳

製作 株式会社グラフィカ・ウエマツ

新宿区下落合 4-21-19 目白LKビル3F 電話 (03)6915-3835
